

墨田区議会 Liberal Democratic Party

# 自由民主党だより

2013  
12  
December

■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)  
■発行責任者/樋口敏郎 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

## 「すみだ北斎美術館」建築工事の入札が不調、再入札も中止に。

平成27年度開館予定で計画を進めてきた「すみだ北斎美術館」の建築工事の入札が、予定価格約11億2000万円で7月に行われましたが、事業者が辞退し不調となりました。その原因は区の説明

によると、資材・人件費の高騰と、特殊な建築物であるため工事の難易度が高く、通常の公共工事の価格では建築できないとのことでした。再積算を行った結果、当初の予定価格より約7億3000万円

の上乗せが必要となることが判明しました。さらに、財源である都市再生整備計画事業の交付金(旧まちづくり交付金)を得るためには平成26年度中の工事完成が条件であり、工期を考慮すると9月の第3回定例会中に再入札を行う必要があるため、区は再入札を予定価格18億5000万円で公告しました。



すみだ北斎美術館について質問する佐藤議員

我が会派は厳しく行いました。

しかしその後、建設予定地に地下構築物と土壌汚染が発現し、撤去と処理を行うと工期が間に合わないことが明らかになり、交付金の期間延長が可能となったため、入札を中止し、事業計画の見直し等を行った上で再度議会に提案することとなりました。  
第3回定例会及び決算特別委員会では、建築工事価格の6割以上の乖離について、北斎美術館の管理運営費の圧縮を求めた平成25年度予算の付帯決議との整合性について、多額の公費を投入することへの区民理解について等の質疑を

また、建築工事が延期になったこの期間を好機ととらえて、設計者との協議による部材変更等も含めた建築工事費の圧縮、企業や区民の寄付等の税外収入の確保、具体的な入場者確保のための方策の検討等を提案し、北斎美術館の建築について区民の理解を得られるよう努力することを求めました。  
決算特別委員会の意見開陳でも、この先具体的かつ綿密な事業計画の提示がなければ議会での審議に値しないと厳しく指摘しています。



現在のすみだ北斎美術館完成予想図



文化事業について問う坂下議員



公共施設のあり方について発言する樋口議員



# 第二回定例会本会議での質疑一覧



墨田区議会議員  
福田 はるみ

## 「質問項目一覧」

1. すみだ北斎美術館について
2. 本所地域プラザ建設の進捗状況について
3. 大学誘致計画と両国公会堂跡地利用の捗状況について
4. 高齢社会への対応について
5. すみだの教育について

## 「区長・教育長に問う！」

### ●2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催にあたって

**問** 東京オリンピックまでの7年間、本区に改めて大きなチャンスがめぐって来る。区長は、この決定を区の発展にどの様に生かしていくのか。

**答** オリンピックには各国から選手、役員をはじめ多くの観光客も来日することになり、東京スカイツリーが建つまちすみだを全世界にアピールするまたとない機会だ。「東京で16兆円といわれるその経済波及効果を吸収し、区の発展につなげたい。」

### ●大学誘致計画と両国公会堂跡地利用進捗状況について

#### (1) 大学誘致交渉について

**問** 大学の教学責任者及び経営責任者とのトップセールスは行われたのか。併せて、区長が表明した来年3月ごろが最終期限という協定締結の期限は本当に播るぎないものなのか。

**答** アンケート調査により進出意向を示した3大学及び直接売り込みのあった数校の大学について、優先順位を付け、順位の高い大学との折衝を鋭意続けている。6月下旬に、最も優先順位の高い大学の学長が見え、意見交換した。残念ながら大学全体としての意思決定までには至っており、経営責任者へのトップセールスは未だ実現していない。平成25年度末が交渉の期限と考えているので、誘致実現に向けて引き続き全力で取り組む。

#### (2) 大学誘致の予定地、処分方法について

**問** 区長は、6月議会の中で、「できれば売却をして学校施設整備の財源として活用したい」と売却の意向を表明した。売却は、賃貸借に比べて区の収入面で劣る契約方式であり、区民にしっかりと説明責任が求められる。

**答** 予定地についてはできれば売却し、学校施設整備の財源として活用したい。その理由は、築30年以上経過した小学校の延床面積が73%、中学校では57%に達しており、今後10年もすればその大半が改築時期にさしかかり、多額の改築費や大規模修繕

費が必要となる。本予定地は、旧小・中学校を廃校した跡地なので、売却益はこれらの需要に充てたい

#### (3) 両国公会堂の活用について

**問** 両国公会堂は耐震改修費用を捻出することができないという財政状況にある中で、耐震改修費用を捻出してくださいる事業者が現れ、両国公会堂の活用に一筋の光明がみえ、たいへん喜ばしく思った。しかし、こへ来て事業者から辞退の申し出があった事が明らかになった。なぜ辞退に至ったのか、その原因と経緯を説明してほしい。

**答** この間、東日本大震災における被害状況等を踏まえた国の天井落下防止対策強化の方針を受けて、事業者が天井部の調査を行ったところ、本施設の天井は「天井と壁との間に隙間を設けること」とした国の技術的助言に準拠していないことが判明した。その対応策を検討した結果、天井の全面改修が必要との結論に至り、約3億円の追加経費が見込まれることとなり、当初計画していた採算ラインの確保が困難になったとの理由で辞退届が提出された。

### ●高齢社会への対応について

#### (1) 特別養護老人ホームの整備状況について

**問** 今後、高齢者人口が増加していくことから、特養ホームをはじめ、高齢者が安心して生活できる環境の整備が強く望まれている。今後、待機者数ほどの程度改善することになるのか、今後の見通しを聞かせてほしい。



**答** 公有地の民有地に併せて概ね170床程度の増床が見込まれる。

### ●すみだの教育について

#### (1) 英語教育について

**問** 平成22年の区議会で「英語教育は実際には外国人とコミュニケーションが出来るように行うべき」と質問をした。実際に、学校現場ではどのような教育活動が行われているのか。

**答** 本区では学習指導要領の目標をさらに一歩進めて「使える英語の基礎を育む」趣旨から、独自テキスト「SUMIDA ENGLISH」を作成し英語の活用力を高めることを目指した指導を展開している。授業時数も、他区の例で小学校5・6年生に対して年間35時間の授業を行っているのに対し、本区では年間50時間以上実施し、英語に触れる機会を大幅に拡大している。

#### (2) いじめ対策について

**問** 「いじめ防止対策推進法」が6月に公布された。同法では国、地方公共団体、学校に「いじめ防止基本方針」の策定が求められる。地方公共団体は、必要に応じて「いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、いじめの予防・解決にあたる事ができるようになった。これに伴う、本区の対応方針は、

**答** 本区では、墨田区いじめ防止基本方針案を作成するとともに、警察や福祉等の関係諸機関、PTAや校長会の代表等により構成する「いじめ対策連絡協議会」の設置に向けた準備を進めている。各学校においても、いじめ対策チームを設置することや、いじめ対策主任を置くこと、学校ごとのいじめ防止基本方針案を作成する等の準備を進めるよう、周知する予定である。

#### (3) 学校選択制について

**問** 学校選択制に関するアンケートを実施して、今後どのような対応をしようとしているのか。

**答** この数年における学校選択制の利用者は、小学校で約3割、中学校で5割弱となっており、一定の理解が得られていると考えている。一方、東日本大震災が発生し、通学時間が長くなることに対する懸念など、安全安心意識の変化や子ども会や町会自治会活動への影響など、この間、さまざまな意見が寄せられていることも事実である。選択制の利用状況から、制度そのものを廃止することは困難であると考えているが、今回のアンケートの分析結果をしっかりと受け止め、制度運用の改善が必要かどうかの検討を行いたい。







## 意見開陳の要旨



### 財政について

23区平均の改善傾向に比べると、本区の財政状況は未だ厳しく、財政の硬直化の懸念がぬぐえない。多額の不納欠損が発生しており、現年徴収の徹底と早急な債権管理の一元化を図るべきである。

### すみだ北斎美術館について

建設が遅延となったこの期間に、区費の負担圧縮を行い、区民の理解を得るに足る、具体的かつ綿密な事業計画の提出がなければ議会での審議に値しないとの認識を持つように。

### 産業観光について

スカイツリー効果を区内全域に波及させるために、平成24年度・25年度の事業を検証した上での新たな展開を求める。中小企業センターのあり方等、現在の社会経済状況に合った産業施策の転換を望む。

### 予算の執行について

当初予算で目玉施策として掲げたものに実績ゼロや未執行のものがあった。議会の指摘にもかかわらず積算の乖離や契約の問題が発生した。猛省の上、基本的なことから組織のあり方を検証し、再考すべきである。

その他、防災、福祉施策、教育の諸問題について言及した上で、平成24年度決算を認定しました。

# 平成24年度決算特別委員会が開催されました。

10月17日～11月7日

平成24年度決算（一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計）を審査する平成24年度決算特別委員会が、福田はるみ委員長の下、開会されました。

審査された決算はいずれも認定いたしました。区長に対し、各施策について改善すべき点を強く指摘しました。これらの点と、各委員が行った提案について平成26年度予算に十分反映されるよう注視してまいります。



地域の課題について質問する林委員

問題点を指摘する瀧澤委員

意見開陳を行う加藤委員

円滑な議事運営を行う福田委員長（右）と明快な答弁をする沖山議長



## 第3回定例会の様子



### 墨田区学習状況調査の結果についての報告がなされました



墨田区教育委員会は墨田区の児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら学び、課題解決できることを目的とした学力向上施策推進のために調査を行っております。この調査をおこなうことにより、各学校の実態把握や児童生徒の一人一人の学習状況を把握することができるということです。しかし今回の調査結果として、全体的に学力の定着、向上が見られていないので、今後も経年的な調査を徹底し、学力向上につながる施策の展開を求めていきます。

### 墨田区の待機児童解消について

平成20年度「墨田区保育園待機児童の解消を目指す緊急3か年計画」を策定し、保育サービスの拡充に重点的に取り組んできた結果、我が区は平成21年から2年連続して待機児童が減少しました。しかしその後、全国でも待機児童の深刻化がみられている状況を受けて、さらに今後の2年間を目安とし、国は「待機児童解消加速化プラン」を公表。墨田区はこれを受けて、平成27年4月1日時点で待機児童ゼロを実現するため、すでに着手している事業を含めて来年度までに590人の保育定員を拡充、保育施設の整備等を計画するとしています。今後は墨田区の大事な子供たちが、適切な支援を適切に受けられるよう、最善の環境整備を求めていきます。



TOPICS

7月23日から25日までの3日間、青森県十和田市、秋田県鹿角郡小坂町、男鹿市で行政調査を行いました。



トピックス

和田市現代美術館を訪問し、美術館運営とまちづくりについて調査いたしました。屋外展示にも目を奪われる開放的な美術館の印象をうけました。開館5年で約83万人の入館者。小坂町では、小坂鉱山事務所を訪問し、文化遺産である歴史的建造物を使った、観光施策を調査してまいりました。隣には国宝重要文化財の康楽館が立地しています。男鹿市では、学力向上について調査をし、塾講師による放課後学習支援の施策についてレクチャーを受けてまいりました。

NEWS

ニュース

10月1日に行われた東京都功労者表彰式にて、田中邦友議員は地域活動功労により表彰されました。これは永年にわたる区議会での功績が認められたものです。今後も区民の皆様のために懸命に取り組んでまいります。



田中邦友議員が平成25年度東京都功労者表彰で表彰されました



瀧澤 良仁

- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員長

☎ 墨田 5-33-4 ☎ 3611-4003

すみだ自民党 議員紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。お近くの議員にご相談ください。



西原 文隆

- 墨田区監査委員
- 企画総務委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

☎ 押上 1-25-5 ☎ 3622-9570



坂下 修

- 企画総務委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☎ 向島 3-18-10 ☎ 3625-1810



出羽 邦夫

- 産業都市委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☎ 八広 4-11-19 ☎ 3616-5834



田中 邦友

- 区民文教委員会委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

☎ 八広 1-39-17 ☎ 3616-7014

行動します! We Take ACTION!!



沖山 仁

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

☎ 京島 1-39-1-918 ☎ 3617-6558



林 恒雄

- 福祉保健委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☎ 江東橋 1-8-7 ☎ 3631-1934



樋口 敏郎

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

☎ 八広 3-6-3 ☎ 3617-4129



山本 亨

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策特別委員会委員

☎ 向島 5-42-3 ☎ 3622-0010



福田 はるみ

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

☎ 業平 4-5-16 ☎ 3625-8139



中沢 えみり

- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

☎ 堤通 1-5-9 ☎ 080-5008-9930



加藤 拓

- 産業都市委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

☎ 緑 1-12-13-301 ☎ 050-1334-9640



佐藤 篤

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☎ 京島 3-18-4 ☎ 090-8567-8293

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

墨田区議会自由民主党